商工関係部課長会議　会議録

１　日　時　平成２９年８月２５日（金）　午後１時３０分
２　会　場　愛知県自治センター大会議室
３　当番市　みよし市
４　出席者　県・・・振興部観光局観光振興課　課長補佐　小川克信　始め２名
　　市・・・名古屋市観光推進室長　大野壽久　始め３７名
　　市長会事務局・・・行政係長　神谷直子　始め２名
５　内　容
① 開　　会　市長会事務局　係長　神谷直子
② あいさつ　振興部観光局観光振興課　課長補佐　小川克信
③ 議長選出　みよし市産業課主幹　成田明弘
④ 議　　題
(1)　観光案内所及び特産品等展示販売場所の開設状況について
（大府市の趣旨説明）
　ＪＲ大府駅１階に健康づくり、観光案内所、特産品の展示販売を行う「健康にぎわいステーション」という複合施設を平成 30 年 4 月に開設予定で、現在、指定管理者を選定している。施設の 2/3 を健康づくりとして、タニタカフェを実施し、残りの 1/3 で観光案内所、特産品の展示販売を行う予定となっている。そのため、他市の観光案内所、特産品の展示販売の状況を教えていただきたい。
（議長）　補足説明の必要な市はありますか。
（大府市）　建物の所有者がＪＲ東海のため、条例で公の施設に位置付け、「健康にぎわいステーション」を開設予定。しかし、公の施設で、観光案内所の中に観光協会事務局を入れるのは、難しいと言われている。
　観光案内所の中に観光協会事務局が入っている市があれば教えてほしい。また、今回、駅構内に設置するということで苦労した部分があるため、観光案内所を駅構内に開設している市で、調整や契約の内容などで苦労したことがあれば教えてほしい。
（議長）　駅構内に観光案内事務局のある市は、挙手をお願いします。
　⇒常滑市、西尾市、小牧市、蒲郡市
（大府市）　観光協会の位置づけを教えてほしい。
（西尾市）　市から観光協会に委託料を支払って、観光案内所を開設している。観光案内所では、西尾市の特産品の物販も実施。
（小牧市）　小牧駅構内に名鉄から賃貸して観光案内所を設置している。担当課は、シティープロモーション課のため、不確かではあるが、公の施設として条例は制定せず、名鉄との契約により設置していると思う。
　観光案内所では、物販をしており、観光協会の事務局機能を持たせている。観光案内所については、委託料、観光協会は、補助金で運営をしている。
（議長）　他に質問はありませんか。

（犬山市）　観光協会は、市の公共施設の中で運営しているが、観光案内所は、名鉄犬山駅内に単独で設置している。

（愛知県）　県は、観光案内所を持っていません。特産品の販売は、以前、中日ビルの中で「ピピっと！あいち」を緊急雇用の関係で補助金を出してやっていたが、今は委託事業者が自立して自前で運営している。

(2)　観光案内パンフレットの制作について

（大府市の趣旨説明）

定期的に観光パンフレットを作成しているが、観光地ではないので、神社や特産品、文化祭、文化財、おまつりなどを掲載している。食事の場所やお土産の案内の要望があるが、市が発行すると掲載が難しいので、他市の現在の発行状況などを教えてほしい。

（議長）　補足説明の必要な市はありますか。

（犬山市）犬山市は、愛知県の中でも観光都市として集客がある。観光パンフレットは、議会でも色々なバージョンを作るよう要望があるので、観光協会が国宝や自然資源やおまつり文化を盛り込んで製作している。グルメマップは、商工会議所に補助金を出し、連携して作成している。

また、名鉄と連携して、キャンペーンを継続して実施しており、春、夏、秋、冬の年４回、それぞれのイベント内容を盛り込んだマップを発行している。

（大府市）　行政が発行すると色々な制約があり、利用者の要望を反映しにくいが、市が制約のある中で発行していて、製作するのに苦労したという経験があれば教えてほしい。逆に観光協会が発行しているから記載できたことなどがあれば教えほしい。

（田原市）　観光パンフレットは、市で作成し、飲食マップやイベントマップは、観光協会で作成している。渥美半島産の品物を使ったどんぶりを提供しているお店が約４０店舗あり、その取り組みを紹介するというかたちで、市では、飲食店の紹介をしている。渥美半島観光ビューローでは、どんぶり街道の紹介をするどんぶりマップを制作している。また、イベントパンフレットでは、夏の間、メロンフェアを開催し、各飲食店にメロンデザートを作ってもらい、参加店の紹介をしている。

（愛知県）　ＤＣ関係でチェックミスがあり、犬山市始め大変ご迷惑をおかけした。公表物を作成する場合は、何重ものチェックが必要だと改めて感じた。

(3)　信用保証料補助金の返還事務について

（岡崎市の趣旨説明）

本年度から繰上げ返戻があった場合に補助金の返還を求めるよう要綱改正をした。新たに返還請求事務が発生したため、既に実施している市の方に実施状況や事務を行う上で工夫している点などお聞きしたい。

また、議題（２）の事例では、静岡市が年度末に一括して信用保証協会に

補助金を交付している。事業者が支払う保証料をあらかじめ軽減する制度と聞いている。返還事務の多い市にとっては、人件費の削減や事務の効率化が図れるのではないかと思っている。ただし、この制度に変更することは、各自治体が設定している補助金の特色を一律化しないといけないのかという懸念がある。また、事業者に対して自治体が補助金を交付しているという認識がなくなるのではないかという予測もされる。しかし、静岡市の制度をベースにし、各自治体の特色を生かしつつ、自治体が補助していることが周知できる制度を構築できればと考えている。愛知県や信用保証協会を交えて協議ができたらと思い、皆さんの意見がお聞きしたい。

（議長）　補足説明の必要な市、他市の状況を聞きたい方はいませんか。

（岡崎市）　江南市に返還事務の注意点や課題について、問題などが起こった場合の対応方法など事例などがあれば教えていただきたい。また、私が提案した制度について課題となる点があれば教えていただきたい。

（江南市）　借換えにおける繰上げ償還の場合は、新規融資に係る信用保証料の助成額から返還額を相殺するという方法をとっている。そのため、助成金の申請が遅れると返還の事務も遅れてしまう状況。信用保証料補助の対象になるが、申請に来ない事業所に対しては、半年に一度案内を出している。返還を伴う対象者も同様の取扱いとしている。今後、返還対象者については、四半期に一度、案内を送付するよう検討している。

（２）については、相当のメリットがあると思う。江南市の信用保証料の補助率が融資金額と前年度、前前年度を比較した売上高によって確定しているため、制度としてかなり複雑なものとなっている。信用保証協会が対応してもらえるなら、是非この話に乗っていきたい。

（岡崎市）　豊田市も何年か前から実施しているので、どのような状況かお聞きしたい。

（豊田市）　返還事務については、７～８年前から実施しており、件数も多いと思っている。保証協会から完済通知書が届くので、それを見て対象かどうか確認をしている。金融機関の担当者とは、毎年の融資説明会で徹底を図っているので、返還が生じた時は、まず、金融機関に連絡をし、担当者が返還対象者に連絡後、返還通知・納付書を送付している。金融機関との連携が重要だと思っている。

返還事務の理想は、保証協会から事業者に保証料が返還される際に市の返還金を差し引いた金額が振り込まれる制度になるといい。ただ、各市で制度や補助率が違うため、難しいと保証協会から聞いている。

（愛知県）　昨今、金利が低下傾向にあるため、今年度、愛知県の制度融資も金利を０．３％引き下げたが、金利を引き下げれば下げるほど保証料の割高を感じるという声を聞く。保証協会に保証料を下げられないか相談しているが、愛知県の保証協会だけで下げられるものでも無いため、実現に至っていない。そういった意味でも保証料補助は重要な事業だと思う。

他県では、県が保証料の補助をやっているところも多い。愛知県の場合は、

非常時だけで、具体的には東日本大震災が起こった時に愛知がんばろう資金を創設して、保証料を１００％補助することをやった。愛知県は、非常時のみしかやらないという方針のため、保証料の補助をしている市町村が多く、役割分担ができていてありがたいと思っている。

愛知県が保証料の補助をした時は、事業者ではなく、保証協会に一括して支払っていた。期間は３回に分け、３回目の支払い時は完済したものと未来のものも支払っていたため、返還事務が生じたが、返還事務も保証協会がやってくれた。その時だけの事務だったため、対応してもらえたと思う。

（２）については、現在、保証協会は何も事務をしていない状態から事務が増えるので、受けてくれるかどうかわからないが、相談してみるのはいいことかなと思う。ただ、各市町の事務手続きがバラバラのため、保証協会の事務が煩雑になってしまうので、事務をお願いするには、事務を統一することが必要になってくると感じている。保証協会と調整していくということになった場合は、県として、間に入って調整役になるなどお役に立てることがあれば協力していきたい。

⑤　その他　　なし

⑥　次年度当番市の決定　あま市

閉　　会　市長会事務局　係長　神谷直子